

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配付）
2. 国土交通記者会（資料配付）
3. 国土交通省建設専門紙記者会（資料配付）

日時：令和5年9月26日 15時30分同時配付



令和5年9月26日
国立研究開発法人 土木研究所



「スマートインフラマネジメントシステムの構築」 のプロジェクトマネージャーおよび研究開発責任者 の決定について

（戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期）

～効率的なインフラマネジメントが進んだ持続可能で魅力ある社会の実現を目指して～

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期の課題：「スマートインフラマネジメントシステムの構築」では、効率的なインフラマネジメントが進んだ持続可能で魅力ある社会を実現するための研究開発を実施します。SIP第3期からは、研究推進法人のマネジメント業務にあたって、PDその他の関係者との円滑な連携、研究推進法人内での体制整備のため、各サブ課題にプロジェクトマネージャー（PM）を委嘱しましたので、公表します。

また、令和5年5月12日から7月3日まで公募を行ったところ25件の応募があり、土木研究所で設置した公募審査会での選考、久田PDおよび内閣府の了承を得て研究開発責任者等の承諾により研究開発責任者を決定しましたので、併せて公表します。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)は、基礎研究から社会実装までを見据えて研究開発を一気通貫で推進し、府省連携による分野横断的な研究開発等に産学官連携で取り組むプログラムです。

「スマートインフラマネジメントシステムの構築」では、わが国の膨大なインフラ構造物・建築物の老朽化が進む中、デジタル技術により、設計から施工、点検、補修まで一体的な管理を行い、持続可能で魅力的・強靱な国土・都市・地域づくりを推進するシステムを構築し、効率的なインフラマネジメントの実現を目指しています。

このたび、その目標達成のために、以下の研究開発課題のPMおよび研究開発責任者が決定しました（別紙）。

- (A) 革新的な建設生産プロセスの構築
- (B) 先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築
- (C) 地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用
- (D) サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用
- (E) スマートインフラによる魅力的な国土・都市・地域づくり

本事業の詳しい情報については、研究推進法人を務める「国立研究開発法人 土木研究所」のホームページをご覧ください。

※本事業に関する詳しい情報 → <https://www.pwri.go.jp/jpn/research/sip/index.html>（土木研究所HP）

【問い合わせ先】

国立研究開発法人土木研究所 戦略的イノベーション研究推進事務局

主任研究員 かじ とり しん いち 主任研究員 わた なべ た いち ろう
梶 取 真 一 渡 邊 太 一 郎

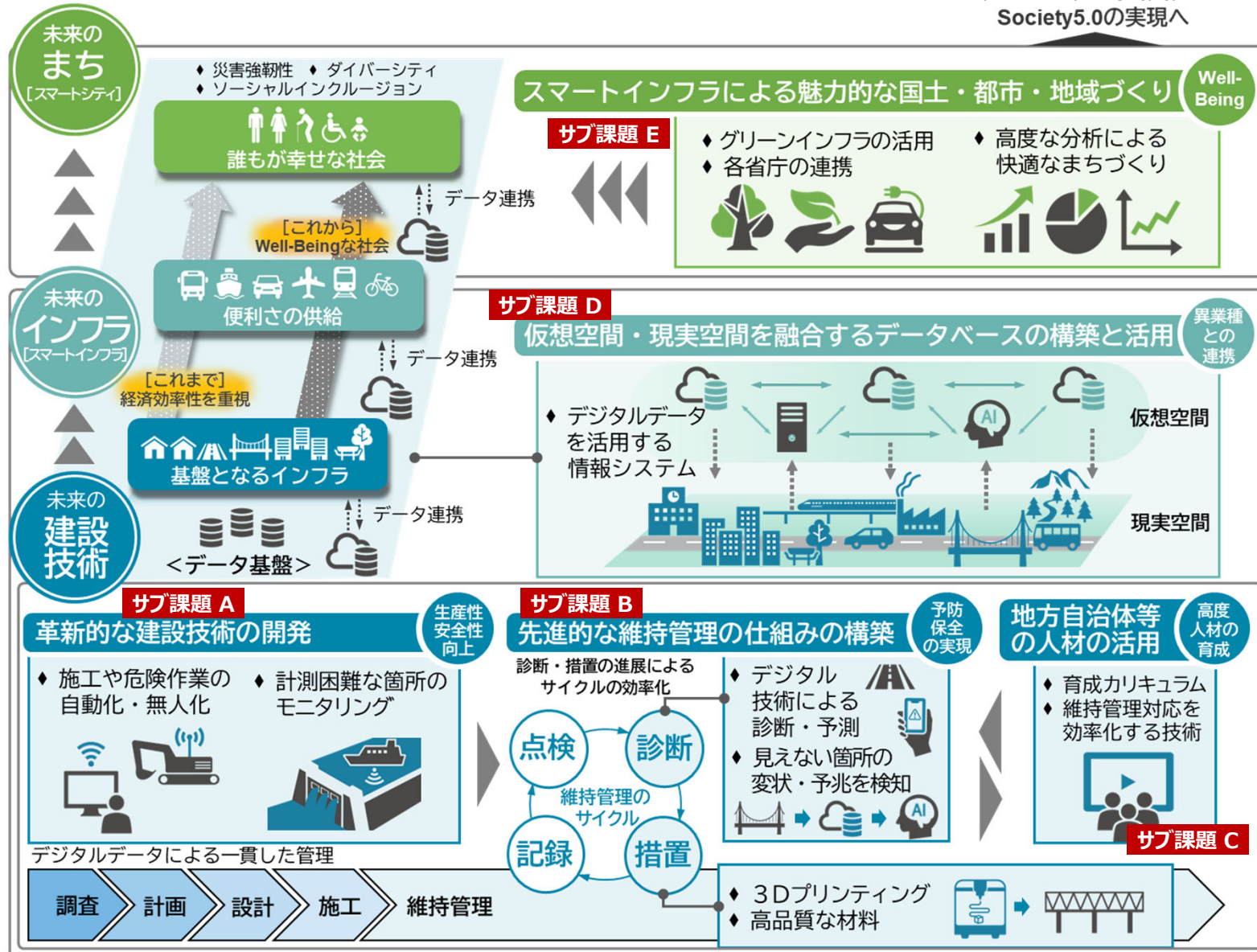
TEL : 029-879-6767

FAX : 029-879-6798

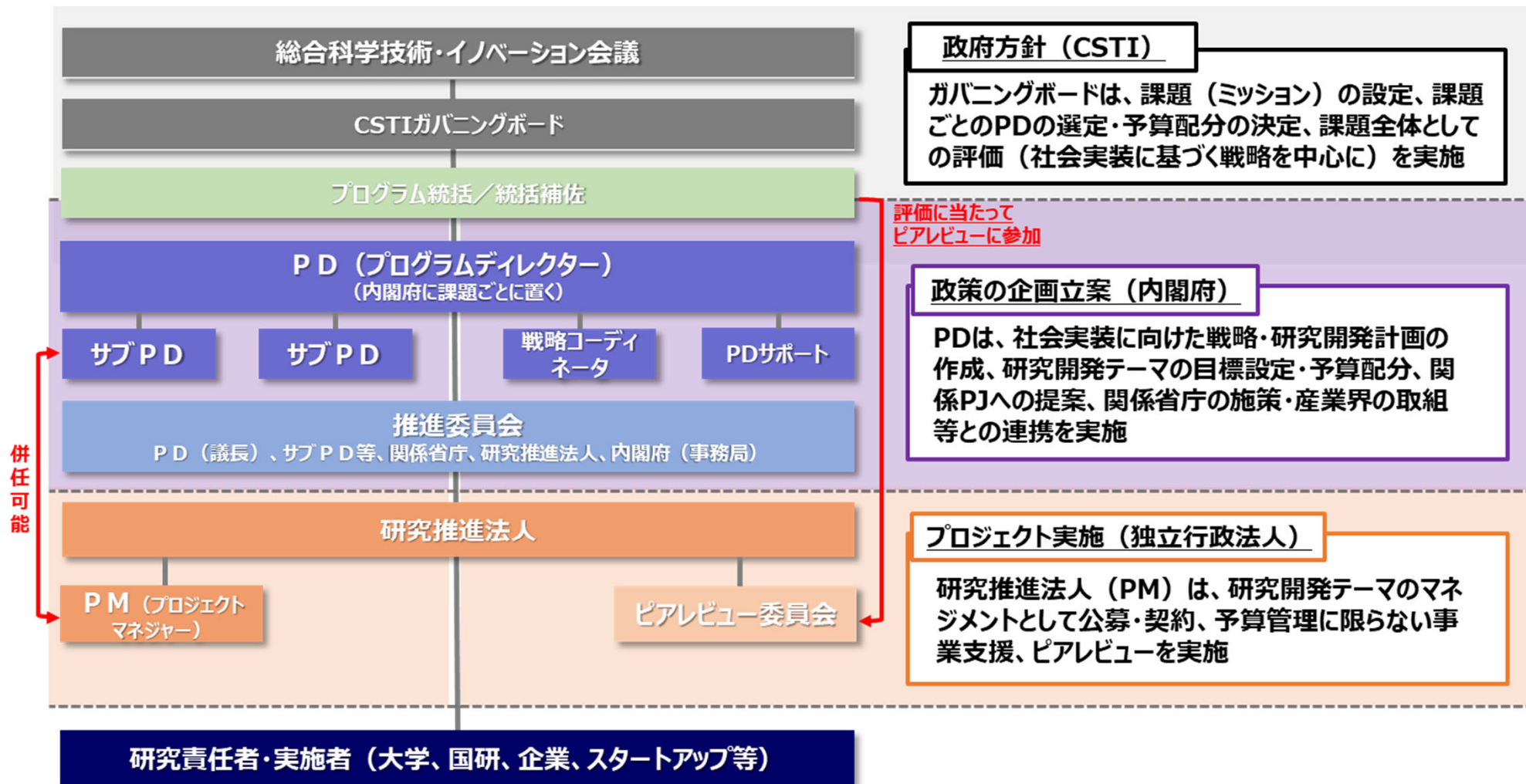


研究開発テーマ（5つのサブ課題）

【土木研究所SIPホームページ】
<https://www.pwri.go.jp/jpn/research/sip/index.html>
Society5.0の実現へ



政府方針、内閣府、研究推進法人



各サブ課題のプロジェクトマネージャー（PM）【1/2】



プロジェクトマネージャー（PM）：研究推進法人のマネジメント業務の実施にあたって、PDその他の関係者との円滑な連携、研究推進法人内での体制整備のため、研究推進法人により委嘱した者。

PMの役割：PMは、自身が有するプロジェクトマネジメントスキルと技術的知見を生かして、日常的に各研究開発テーマの進捗状況や問題点を確認し、問題点がある場合には必要に応じてPDに相談の上で研究開発責任者等に対し助言・支援を行い、それでも問題点の改善が見込まれない場合には研究開発テーマの目標、実施計画、予算、体制等の見直しをPDに対して提案を行う。

【A】革新的な建設生産プロセスの構築

小林 泰三（立命館大学 工学部環境都市工学科 教授）

【B】先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築

木村 嘉富（一般財団法人橋梁調査会 審議役）

【C】地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用

長井 宏平（東京大学生産技術研究所 准教授）

各サブ課題のプロジェクトマネージャー（PM）【2/2】



プロジェクトマネージャー（PM）：研究推進法人のマネジメント業務の実施にあたって、PDその他の関係者との円滑な連携、研究推進法人内での体制整備のため、研究推進法人により委嘱した者。

PMの役割：PMは、自身が有するプロジェクトマネジメントスキルと技術的知見を生かして、日常的に各研究開発テーマの進捗状況や問題点を確認し、問題点がある場合には必要に応じてPDに相談の上で研究開発責任者等に対し助言・支援を行い、それでも問題点の改善が見込まれない場合には研究開発テーマの目標、実施計画、予算、体制等の見直しをPDに対して提案を行う。

【D】サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用

堀 宗朗（国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 部門長）

【E】スマートインフラによる魅力的な国土・都市・地域づくり

【e1】魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラ省庁連携基盤

中村 太士（北海道大学 大学院農学研究院 環境資源学部門 教授）

【E】スマートインフラによる魅力的な国土・都市・地域づくり

【e2】EBPMによる地域インフラ群マネジメント構築に関する技術

長井 宏平（東京大学生産技術研究所 准教授）

決定した研究開発責任者 【1/2】



研究開発責任者の役割 : サブ課題ごとに全ての研究開発テーマについて参加研究機関の研究開発を指揮し、研究開発の推進および管理、研究開発費および研究開発チームメンバーの管理等を行う。また、各研究開発の進捗状況によっては、PDの決定・要請に基づき場合によっては、サブ課題を構成する研究体制の見直し等を行う。

【A】革新的な建設生産プロセスの構築

永谷 圭司 (東京大学 大学院工学研究科 教授)

【B】先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築

石田 哲也 (東京大学 大学院工学研究科 教授)

【C】地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用

宮里 心一 (金沢工業大学 工学部 教授)

沢田 和秀 (岐阜大学 工学部 教授)

【D】サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用

本田 利器 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授)

前田 紘弥 (株式会社アーバンエックステクノロジーズ 代表取締役)

久村 孝寛 (日本電気株式会社ビジュアルインテリジェンス研究所 主任研究員)

決定した研究開発責任者 【2/2】



研究開発責任者の役割 : サブ課題ごとに全ての研究開発テーマについて参加研究機関の研究開発を指揮し、研究開発の推進および管理、研究開発費および研究開発チームメンバーの管理等を行う。また、各研究開発の進捗状況によっては、PDの決定・要請に基づき場合によっては、サブ課題を構成する研究体制の見直し等を行う。

【E】スマートインフラによる魅力的な国土・都市・地域づくり

【e1】魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラ省庁連携基盤

村上 暁信 (筑波大学 システム情報系 教授)

【E】スマートインフラによる魅力的な国土・都市・地域づくり

【e2】EBPMによる地域インフラ群マネジメント構築に関する技術

貝戸 清之 (大阪大学 工学研究科 准教授)

楠葉 貞治 (東北大学 大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター 特任教授)



SIPスマートインフラ領域のマネジメント体制

